

問 老老介護について
◇家庭内における
バリアフリー等の
設置の条件について



屋宜 宣太郎 議員

問 老老介護について、当然認定されるのは本人だけだと思います。だけども本人一人だけでは生きていけません。家族の者が援助するか、生活を共にするものがそれなりに苦労しているわけですから今の介護保険ではそこまで手が届いてないような気がします。実際に言うと介護しながら介護をされるような現状です。今や核家族となつて2人共70歳代や80歳となると2人共介護の必要とする年齢になるわけです。今後その介護者に対する介護はどうなっているのかお尋ねいたします。

福祉部長 介護保険における住宅改修については、まず利用者が要介護認定を受けていることが前提になります。また改修の内容も認定を受けている利用者の身体状況等にあつた改修のみ認められ支給限度額は20



バリアフリーのトイレ

問 老老介護について、当社は高齢者が年々上昇し続け自宅で高齢者の介護をする在宅介護の担い手は配偶者や嫁、子供が多いと言われている中、介護する方も高齢化が進んでおり老老介護という社会問題となつておられます。核家族化等による家族の介護力の低下により、介護者の負担の増大、介護疲れ等による介護者が健康を損ない介護不足という悪循環が繰り返されている状況であります。その改善策として、地域包括支援センターや事業所、地域の民生委員等々と協力し連携をして情報提供や相談を行うなど高齢者やその家族の方に对して支援をしていく必要があります。

福祉部長 介護保険について、家庭内におけるバリアフリー等の設置の条件について

問 老老介護について、当然認定されるのは本人だけだと思います。だけども本人一人だけでは生きていけません。家族の者が援助するか、生活を共にするものがそれなりに苦労しているわけですから今の介護保険ではそこまで手が届いてないような気がします。実際に言うと介護しながら介護をされるような現状です。今や核家族となつて2人共70歳代や80歳となると2人共介護の必要とする年齢になるわけです。今後その介護者に対する介護はどうなっているのかお尋ねいたします。

◇老老介護について ◇家庭内における バリアフリー等の 設置の条件について

福祉部長 高齢化が進み高齢者人口が年々上昇し続け自宅で高齢者の介護をする在宅介護の担い手は配偶者や嫁、子供が多いと言われている中、介護する方も高齢化が進んでおり老老介護という社会問題となつておられます。核家族化等による家族の介護力の低下により、介護者の負担の増大、介護疲れ等による介護者が健康を損ない介護不足という悪循環が繰り返されている状況であります。その改善策として、地域包括支援センターや事業所、地域の民生委員等々と協力し連携をして情報提供や相談を行うなど高齢者やその家族の方に对して支援をしていく必要があります。

福祉部長 申請をする場合は事前に理由等を取ることになりますので、その中で介護プランと照らし合わせて内容に不審な点がないかといふことも確認いたしますので、その申請についても事前協議が条件となります。事前協議がない件については支給対象とはなりません。

福祉部長 シンボル道路について

問 シンボル道路について

福祉部長 平成24年度の新規採択に向けて現在検討鋭意協議中でございますがどの位置に道路確保があるのかとの間でござりますが現段階ではどの側へ拡幅するということは申し上げられませんが、これから調査を入れる中で支障物権の位置やあるいは都市効果を含め道路線形を検討してまいりたいと考えております。

福祉部長 申請をする場合は、本年度より基本設計、実施設計が行われる。設計者選定は、プロポーザル方式となつていて、県外も含むのか、公募型、指名型どちらを考えているのか。参加させるのか。

福祉部長 設計業者選定は、現庁舎の現状や課題、事業期間の短縮等を総合的に判断して、指名型を予定、省内と考へている。基本構想策

福祉部長 かどか未だ判断しない。町は地元設計業者の育成を考えるならば、JV方式による参画を検討す

福祉部長 べきと思うが。J V方式で参

◇町内設計業者の 育成を ◇農産物直売所は ◇不発弾磁気探査は



城間 義光 議員

問 町内設計業者の育成を、農産物直売所は、不発弾磁気探査は

福祉部長 介護保険における住宅改修については、まず利用者が要介護認定を受けていることが前提になります。また改修の内容も認定を受けている利用者の身体状況等にあつた改修のみ認められ支給限度額は20



池田の磁気探査跡

問 文教のまち取組みは文教のまち取組みは

福祉部長 昭和57年度第一次の町総合計画基本構想で文教のまち西原を策定しております。文教のまち西原、人ががやき自然ゆたか文化かる平和創造のまちを実現を目指し、平和、共生、躍動の3点を基本にしていま

問 住環境について、住宅地、墓地、農地、河川緑地、町道、農道、里道、ゴミのポイ捨て等の

問 建設検討委員会の応募については広報「にじはら」、町のホームページに掲載し5月1日から5月28日まで公募を行つてきました。選考の結果4名の方を委員として決定しました。

問 町民の立場から真剣に考へていただける方々に評価はどうか伺います。

福祉部長 東崎兼久線については、電子媒体を活用し町の情報をわかりやすく伝えていく予定です。

◇文教のまちとは ◇産業の現状と課題について ◇墓地条例の制定



大城 好弘 議員

産業構造の現状と課題

現状と課題を問う。本町の墓地数は沖縄1位となつて



工業専用地域

福祉部長 工業については、農業、水産、観光業の現状と取組みについてお聞きします。

福祉部長 交流センター(町民ホール)の予想される利用者の人數年間、使用料についてのシミュレーションはどう考えているのか伺います。又B/Cはどうか。

◇庁舎等複合施設の建設と西原小学校の通学路の取り組みについて



大城 純孝 議員

福祉部長 年間利用者数は約4万2千人を見込んでいます。それから使用料、B/C(費用対効果)は運営管理計画の中で検討を行つた上、具体的に算定をしていきた

福祉部長 いと考えています。

福祉部長 東崎兼久線の進捗と西原小学校の通学路の確保のための取り組みどうか伺います。又小波津川の河川工事につきましては仮設橋梁を平成22年度から行い平成25年完了予定になつています。

福祉部長 年間利用者数は4万2千人を見込んでいます。それから使用料、B/C(費用対効果)は運営管理計画の中で検討を行つた上、具体的に算定をしていきた

福祉部長 いと考えています。

福祉部長 東崎兼久線の進捗と西原小学校の通学路の確保のための取り組みどうか伺います。又小波津川の河川工事につきましては仮設橋梁を平成22年度から行い平成25年完了予定になつています。

福祉部長 年間利用者数は4万2千人を見込んでいます。それから使用料、B/C(費用対効果)は運営管理計画の中で検討を行つた上、具体的に算定をしていきた